

令和3年度 公社等経営評価シート  
(対象期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日)

概 要	名称	公益社団法人宮崎県森林林業協会		所在地	宮崎市別府町3番1号		
	電話番号	0985-27-7682		ホームページ	<a href="http://www.m-forest-a.or.jp">http://www.m-forest-a.or.jp</a>		
	設立年月日	昭和63年6月1日	代表者	会長 緒嶋雅晃	県所管部・課	環境森林部環境森林課	
	総出資額	0千円		県出資額	0千円	県出資比率	#DIV/0!
	設立目的	本県の豊かな森林環境を育成、保全するとともに、木材利用促進の普及啓発や森林保養及び森林環境学習を推進し、森林の育成と木材の生産及び利用が調和あるサイクルで連鎖した木質循環型社会の実現に寄与する。					
	特記事項	宮崎県ひなもり台県民ふれあいの森、宮崎県諸県県有林共に学ぶ森、森とのふれあい施設（宮崎県林業技術センター内）の指定管理者の指定を受けている。（指定期間：平成18～20年度、24～29年度、30～令和2年度、令和3～5年度）					

		内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
改革 工程	①公社等のあり方見直し	経営体制の見直し 公益事業の検討	引き続き公益法人として適正な運営を行った。	引き続き公益法人として適正な運営を行った。	引き続き公益法人として適正な運営を行う。	
	②公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	自主事業の拡充・強化 事務・事業の円滑化	各種公益事業の着実な推進とともに、自立性を高めるため自主事業の拡充や収益事業の実施に取り組んだ。	各種公益事業の着実な推進とともに、自立性を高めるため自主事業や収益事業の実施に取り組んだ。	各種公益事業の着実な推進とともに、自立性を高めるため自主事業の拡充や収益事業の実施に取り組む。
		財務改善	経費の節減 会員の拡大	自主事業の継続とともに経費節減や会員の拡大に努めた。さらに、元年度も収益事業に取り組むことで更なる財務強化を図った。	自主事業の継続とともに経費節減や会員の拡大に努める。さらに、2年度も収益事業に取り組み財務強化を図った。	自主事業の継続とともに経費節減や会員の拡大に努める。さらに、3年度も収益事業に取り組み財務強化を図る。
		組織等適正化	組織・人員体制の検討	公益及び収益事業の適正な執行・管理に向けて、人員増も含めた職員の人員体制の検討を進めた。	公益及び収益事業の適正な執行・管理に向けて、人員増も含めた職員の人員体制の検討を進めた。	公益及び収益事業の適正な執行・管理に向けて、人員増も含めた職員の人員体制の検討を進める。
	③県と公社の関係見直し	人的支援見直し	県派遣職員数の検討	県からの派遣職員数は平成31年4月1日現在1名。必要性を踏まえた今後の人的支援体制を検討した。	県からの派遣職員数は令和2年4月1日現在1名。必要性を踏まえた今後の人的支援体制を検討した。	県からの派遣職員数は令和3年4月1日現在1名。今後も、必要性を踏まえた人的支援体制を検討する。
		財政支出見直し	委託事業の内容検討	財政支出を減らすため、引き続き委託事業の内容を検討した。	財政支出を減らすため、引き続き委託事業の内容を検討した。	財政支出を減らすため、引き続き委託事業の内容を検討する。
	④情報公開推進	ホームページでの情報公開の充実	引き続き、法人情報、財務情報、主催事業等ホームページでの情報公開を適宜行い、充実を図った。	引き続き、法人情報、財務情報、主催事業等ホームページでの情報公開を適宜行い、充実を図った。	引き続き、法人情報、財務情報、主催事業等ホームページでの情報公開を適宜行い、充実を図る。	

	(人)	令和2年度				令和3年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	14	0	5	9	14	0	5	9
	常勤	1	0	1	0	1	0	1	0
	非常勤	13	0	4	9	13	0	4	9
	職員数	9	1	2	6	9	1	2	6
財政支出等	(千円)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	(千円)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	県委託料	117,065	124,310	121,778	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	436	436	436	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	552	100	0	県職員人件費(県支給分)	6,229	6,221	6,236	
	その他の県からの支援等								

主な 県 財政 支出 の 内容	事業名	事業内容	令和2年度	令和3年度	種別
			決算額(千円)	予算額(千円)	
①	宮崎県ひなもり台県民ふれあいの森管理運営委託事業	ひなもり台県民ふれあいの森の管理運営	29,313	29,500	指定管理料
②	森とのふれあい施設管理運営事業	森とのふれあい施設管理運営	26,787	30,400	指定管理料
③	林業技術センター試験地管理及び試験研究等業務委託事業	林業技術センター試験地管理及び試験研究等業務	19,030	19,467	委託料
④	県営林管理高度化等推進事業	県営林境界確認権利関係調査、分収造林契約延長に関する意向調査等	15,370	15,787	委託料
⑤	県営林経営資源調査事業	県営林の資源量や搬出方法等の調査	10,446	18,566	委託料

実施事業	① ノカイドウ群落保存管理事業 ② 保安林等整備事業 ③ 育種母樹林管理事業 ④ 森林資源調査事業 ⑤ 入会林野等整備推進事業 ⑥ 県営林管理システム高度化等推進事業 ⑦ 森林整備に係る支援事業 ⑧ S G E C 認証制度推進事業 ⑨ 木材需要拡大推進事業 ⑩ 指定管理事業 ⑪ 森林空間の保全管理事業 ⑫ 政策提言セミナーの開催等 ⑬ インターネット情報提供事業 ⑭ 林業改良普及事業 ⑮ 県林業技術センターにおける試験地の管理及び試験研究に関する業務							
	活動指標	指標名	算式 (単位)	令和2年度			令和3年度	令和4年度
				目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	目標値
		①	指定管理施設の主催イベント数	(件) □	45	36	80.0%	52
	②	ひなもりオートキャンプ場の利用者数	(人)	15,000	14,454	96.4%	15,000	16,000
	③	研修寮利用者数	(人)	650	278	42.8%	850	850
指標の設定に関する留意事項								

財務状況	正味財産増減計算書 (千円)				貸借対照表 (千円)			
	平成30年度	令和元年度	令和2年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	168,922	183,870	178,081	資産	67,811	75,429	70,507	
	167,711	178,413	178,980	流動資産	66,379	68,295	65,555	
	1,211	5,457	-900	固定資産	1,432	7,134	4,952	
	0	0	0	負債	18,738	21,247	17,583	
	0	0	0	流動負債	18,738	21,247	17,583	
	0	0	0	固定負債	0	0	0	
	1,211	5,457	-900	正味財産	49,073	54,182	52,924	
	225	348	358	指定正味財産	0	0	0	
	986	5,108	-1,258	(うち基本財産への充当額)	0	0	0	
	48,087	49,073	54,182	(うち特定資産への充当額)	0	0	0	
	49,073	54,182	52,924	一般正味財産	49,073	54,182	52,924	
	0	0	0	(うち基本財産への充当額)	0	0	0	
	0	0	0	(うち特定資産への充当額)	0	0	0	
	0	0	0					
	49,073	54,182	52,924					

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名	算式 (単位)	令和2年度			令和3年度	令和4年度	
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	目標値	
	①	職員一人当たりの収入額	総収入/職員数 (千円)	15,000.0	19,787.0	131.9%	15,000.0	15,000.0
		※ 令和2年度 実績値の算式	178,081千円/9人					
	②	自主財源費率	(指定管理料+県以外の委託料収入+自主財源)/総収入	65.0	62.7	96.5%	65.0	65.0
	※ 令和2年度 実績値の算式	(58,733千円+16,213千円+36,695千円)/178,081千円						
	③							
指標の設定に関する留意事項								

直近の県監査の状況	令和2年11月4日に実施された監査の結果、概ね適正に執行されていると認められた。
-----------	--

総合評価	公社等 自己評価	<p>公益社団法人の認定を受け8年目で、公益法人としての適正な運営に努め、各種の公益目的事業を推進してきた。令和2年度は指定管理事業において新型コロナウイルス感染症対策での影響を受けた。森とのふれあい施設では、3密を避けるために施設の閉鎖や利用施設の制限、イベントの中止などを行った。ひなもり台オートキャンプ場でも、利用者数が減少し、利用料収入が減少した。財務指標の職員一人あたり収入額は、目標値を上回り、自主財源比率については、目標値を下回った。</p> <p>今後も適正な法人運営を行い、公益目的事業の着実な推進に努めるとともに、自主事業の拡大や収益事業の実施により、財政基盤の強化を図り団体としての自立性を高めていきたい。</p>				県所管部課 二次評価	<p>活動指標については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けイベント回数が少なくなっており、目標値に対する実績値が下回っているものの、ひなもり台オートキャンプ場の利用者数の目標達成度は、コロナ禍でも96.4%と健闘しており評価できる。また、同キャンプ場は令和3年度にキャビン4棟新設しているため、更なる集客が期待できる。</p> <p>財務内容については、財務指標での自主財源比率が目標値に達していないが、ひなもり台ふれあいの森などの3つの公の施設について、指定管理者の指定を受けていることから、安定した収支となっている。</p> <p>今後も引き続き、森林・林業に関する公益法人として、適正な活動に努めるとともに、県からの自立性を高めるため、自主財源の強化が必要である。</p>																
	評価 (A.良好、B.ほぼ良好、Cやや課題あり、D課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	評価 (A.良好、B.ほぼ良好、Cやや課題あり、D課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営													
	A	C	B	A	A	A	B	B	A														
目標 達成度	<table border="1"> <caption>目標達成度 (目標値を100%として)</caption> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>達成率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動指標①</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>活動指標②</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>活動指標③</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>財務指標①</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>財務指標②</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>財務指標③</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>				指標	達成率 (%)	活動指標①	80	活動指標②	90	活動指標③	40	財務指標①	130	財務指標②	90	財務指標③	-	公社等改革 推進委員会 三次評価	<p>活動内容については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、指標の目標値を達成することができなかったものの、キャンプ需要を把握し、オートキャンプ場の利用者数の指標の目標値をおおむね達成したことは、一定の評価ができる。</p> <p>財務内容については、各指標とも目標値を達成又はおおむね達成しているものの、施設利用者数の減により、経常赤字となっており、自主財源確保の取組を強化していく必要がある。</p> <p>引き続き、ひなもり台県民ふれあいの森等の指定管理者として、適正な管理運営に努め、利用促進を図っていくとともに、森林環境の育成や保全、県民への啓発等の取組を効果的に実施していくことが求められる。</p>			
指標	達成率 (%)																						
活動指標①	80																						
活動指標②	90																						
活動指標③	40																						
財務指標①	130																						
財務指標②	90																						
財務指標③	-																						